

平成30年7月1日執行 鴻巣市長選挙

鴻巣市長候補者選挙公報

鴻巣市選挙管理委員会

合併から12年が経過した今！ 新たな鴻巣市のさらなる発展に向けて

人口減少抑制、人口減少社会への適応!! 持続可能な都市の実現!!!

～つなぎます～ 市民の皆さんの熱い想いを!
～守ります～ 暮らしやすいこのすを!
～育てます～ 未来を担うのすっ子を!

● 鴻巣・吹上・川里地域の均衡ある

- ・ 三地域を結ぶ幹線道路、三駅周辺の道路等の整備
- ・ 新たなごみ処理施設の整備
- ・ 埼玉県と連携し、工業・流通ゾーンに産業立地促進
- ・ 国、埼玉県と連携し、道の駅の整備

● 結婚・妊娠・出産期・子育て、賑わいづくり

- ・ 結婚新生活支援、不妊症治療費支援、出産祝金支給等
- ・ 民間事業者との共同により保育所待機児童ゼロの維持
- ・ 病時・病後児保育、保育所の休日保育、育児休業者保育予約制度等実施
- ・ 放課後児童クラブの休日保育実施、子ども医療費支給拡大等
- ・ 小学校での英語教科化に向け、外国語指導助手増員
- ・ 小学校教科(算数)支援員配置の充実
- ・ 吹上北側複合施設に児童センターを設置(県下市の中でNo.1の整備率)
- ・ 市民の皆さんの賑わい・交流・魅力づくり

● 健康で、安全・安心に暮らせるまちづくり

- ・ 市民が主役のまちづくり
- ・ 埼玉県内で犯罪発生率が低い、安全安心なこのす
- ・ 大学と連携し市民の皆さんの健康増進と生涯スポーツの振興
- ・ 病診連携による地域医療体制の整備
- ・ 三世同居・近居住宅取得補助の拡大等、定住促進

● 健全財政

例1	市債残高	残高	交付税見込額	実質借入額
(平成28年度末 一般会計)		50,053,451千円	40,113,151千円	9,940,300千円

例2 基金残高(平成28年度末) 10,437,506,206円
 ※市債残高約500億円の8割強は国から地方交付税として、交付されます。
 ※実質借入額と同等以上の基金(貯金)を保有しております。

例3 平成28年度健全化判断率
 地方公共団体の健全化に関する法律に基づき算出された指標で、
 鴻巣市政の健全性が証明されております。



原口がびびる



若さで理想を追求



ほそかわ
細川
 ひとどし
 無所属
 39歳

- 子育てしやすい環境づくり
 - ・ 18歳までの子ども医療費無償化(任期内に実現します)
 - ・ 学校給食費の無償化(任期内に実現します)
 - ・ 教育費無償化への国の流れに対応します
- 高齢者に優しいまちづくり
 - ・ デマンド交通の推進で高齢者が外出しやすい環境作り
 - ・ 健康を維持・増進するための予防医療の推進
- 安全・安心なまちづくり
 - ・ 自主防災組織の強化支援
 - ・ 市民、事業者、行政が連携した地域体制の確立
- 産業の育成と雇用の創出
 - ・ 企業誘致などにより、雇用の創出
 - ・ 雇用の拡大により若者の地元定着を促進
 - ・ 地域企業の育成
- 行財政改革、市民サービスの向上
 - ・ 行政の見える化。ガラス張りの行政運営
 - ・ 大型開発の縮減による財政健全化
 - ・ お役所仕事とは言わせない「行政サービス」
 - ・ わかもの議会の創設により市内の課題を解決
- 疑惑の解明と事業の中止
 - ・ 新ゴミ処理場建設候補地選定過程の真相究明
 - ・ 免許センター脇に建設予定の橋、市道整備の事業中止(現市長名義の土地買い上げを中止)

■プロフィール 平成27年 鴻巣市議会議員 初当選

昭和54年 大阪生まれ。大阪の高校、京都の大学進学後、不動産会社に就職。義父に誘われ鴻巣の地に移住。有限会社 福田商事で自動販売機開発や倉庫管理などを行い、平成22年役員に就任。
 平成24年株式会社オンリーワンを独立起業。

■経歴

平成15年～ 鴻巣市商工会青年部
 第12回このす花火大会 実行委員長 「四尺玉」打上成功
 第13回このす花火大会 副実行委員長 ギネス世界記録取得に貢献
 元 私立エンゼル幼稚園 PTA副会長 平成23年～
 元 市立下忍小学校 PTA会長 平成27年～
 現 (一社) 鴻巣北本青年会議所 副理事長 平成30年～
 現 鴻巣市商工会青年部 監事 平成30年～

7月1日(日)は投票日です

みんなそろって投票しましょう